

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	松大-男13
----------	--------

年月日	2022 年 7 月 30 日 (土)
大会名	令和4年度全国高等学校総体大会ハンドボール競技大会 高松地区予選 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公式記録用紙

A 県立不来方高等学校						B 函館大学付属有斗高等学校															
都道府県 愛媛県		市町村 松山市		会場 松山大学御幸キャンパスアリーナ		回戦 1回戦															
前半	A 18	B 15	最終 結果	A 35	B 28	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コイントス	A	B							
7m得点/総数		A 0/0		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/2		7m得点/総数									
		1 2711		2 2932				1 1840		2 後 0815		3 2524									
No.	不来方					G	W	2'	D	DR	No.	函大有斗					G	W	2'	D	DR
1	佐藤 伊織										1	白鳥 登羽									
2	大宮 舜					4					2 c	石村 沙介					8				
3 c	田村 海晴					3					3	川村 昇陽					2		1		
4	大森 樹										4	吉田 拓馬									
5	熊谷 碧来					2					5	清水 大翔									
6	佐々木 士憧					4		1			6	吉田 瑞貴					15				
8	鎌倉 悠真					6					7	工藤 拓郎									
9	高橋 葵					5					8	川尻 謙臣					2				
10	阿部 泰峨					2					9	杉本 大空									
11	小椋 優颯					1		1			10	加藤 鈴太郎									
13	照井 純平										11	木村 琉唯人									
14	杉田 一輝					7		1			12	中出 翼									
15	水口 和政										13	伊藤 加偉									
17	村田 大希					1					14	西里 鳳将					1				
監督A	安倍 千夏										監督A	澤田 俊祐									
役員B	大沢 勝										役員B	山口 恭平									
役員C	岩泉 陽喜										役員C	遠藤 一瑠									

A	安倍千夏	チーム役員A署名	澤田俊祐	B
特記事項				

レフェリー	新垣 裕己	知念 昌平	新垣裕己	知念昌平
TD	大熨 嘉彦	中村 徹男	大熨嘉彦	中村徹男
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2022年7月30日(土)		会場	松山大学御幸キャンパスアバ-アリーナ	
種別	男子		回戦	1回戦	
チーム名			チーム名		
県立不来方高等学校(岩手)			函館大学附属有斗高等学校(北海道)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>35</b>	18	前半	15	<b>28</b>	
	17	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

函館有斗スローオフで試合は始まった。立ち上がり、函館⑥吉田、不来方⑧鎌倉の両LBのミドルシュートが決まった。不来方は⑧鎌倉のカットインシュート、②大宮、⑨高橋のサイドシュートで得点を重ねていく。一方、函館有斗は、立ち上がり枠を外すシュートが目立ったものの、エース⑥吉田のミドルシュートなどで食らいついていく。7対12となった所でチームタイムアウトをとり立て直しを図るが、勢いは止められない。不来方が25分と26分に続けて退場者を出した。その間に函館有斗は②石村のサイドシュート、⑧川尻のポストシュートなどで連続得点をした。不来方はチームタイムアウトをとるも、リズムは変えられず、③川村らのシュートで最大7点あった差は3点まで追い上げられ、前半を18対15で折り返した。

後半、不来方は④杉田、③田村の4連続得点で突き放す。函館有斗は⑥吉田のディスタンスシュートで食い下がるも、不来方はパス回しでディフェンスを広げ、その間を⑧鎌倉のカットイン、④杉田のミドル、②大宮のサイドシュートで攻める多彩な攻撃を止められない。終盤、函館有斗は②石村の速攻や15得点の⑥吉田が意地を見せたが勝利には届かなかった。